

公 表 日

平成 27 年 10 月 19 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成27年度球磨川水系治水対策検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 貫名 功二 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成27年10月19日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	22,356,000円(税込み)
予定価格	22,939,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	八代河川国道事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成27年10月20日
履行期間(至)	平成28年 3月22日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 平成 27 年度球磨川水系治水対策検討外業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市中央区大名 2-4-12  
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社  
電話：(092) 714-2211
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び  
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、河川改修に必要な測量や改修後のモニタリング調査等、また各種検討及び設計を行い、今後の球磨川河川改修事業の基礎資料とすることを目的とする。

2) 業務の内容

本業務は、小川地区（袈裟堂川地区）浸水被害軽減対策設計、地下地区～中神地区の河道の制御施設検討、小柿地区～西瀬地区の河道断面検討及び設計、上流部堤防改築概略設計、河川改修施設モニタリング等を行う。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 20 者が入手（ダウンロード）し、4 者から参加表明書が提出され、4 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 4 者を技術提案書の提出者として選定し、4 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、行程表、その他」の「業務理解度」における「目的、条件、内容」が記載されていること、及び特定テーマの「球磨川（地下地区～西瀬地区）の特性を考慮した河道検討・設計における留意点について」に対する技術提案について「与条件との整合」、「着眼点、問題点、解決方法等」、「提案内容を裏付ける類似実績」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長